

「リボーンアートプロジェクト」 もものうらビレッジで「アートファーム」の制作活動を実施 【取材のご案内】

平素は本学の教育・研究活動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、高大産連携プロジェクトの一環として、8月3日開幕の「リボーンアート・フェスティバル2019」を盛り上げるため、昨年度より経営学部庄子真岐教授のゼミナール、石巻高校新聞部、一般社団法人リボーンアートフェスティバル(RAF)実行委員会の3者が連携した「リボーンアートプロジェクト」を進めています。

今年度は、もものうらビレッジに作品を展示する現代芸術家パルコキノシタさんが企画する「アートファーム」の制作へ参加します。

つきましては、本プロジェクトの活動を以下のとおり実施いたしますので、取材を賜りたくご案内申し上げます。

- 日 時 平成31年4月19日(金) 14時30分～16時30分(予定)
場 所 もものうらビレッジ (〒986-2353 宮城県石巻市桃浦字ウトキ)
内 容 アート作品等を展示するファームの制作
※すでに3月にファームの穴堀、杭打ち作業に参加。今回はこの杭に板を打ち付けて柵を完成させる作業を予定しています。
参 加 石巻専修大学経営学部・庄子真岐教授ゼミナール(教員、学生15名程度)
Reborn-Art Festival 実行委員会 松村 豪太 氏、他関係者
その他 今回と同じ活動を4月26日(金)午後にも予定している。

※プロジェクトの概要

- (1)「高大産連携プロジェクト」は、石巻圏域の高校、本学、企業等が連携し、地域を学ぶ機会を通して、地域との交流を図りながら、地域の伝統や文化、さらには震災に関する理解を深め、地域のまちづくりを担う人材の育成を目指している。
- (2)「リボーンアートプロジェクト」では、石巻圏域で開催される地域振興のためのイベント(リボーンアート・フェスティバル)への参加及びそれに関する調査を通じて、地元の高校生・大学生がイベントの担い手となるための方法を検討する。リボーンアートとは、牡鹿半島の歴史や文化、豊かな自然を舞台に地元の人々とつくり上げる芸術・食・音楽の総合的イベント。

[本件のお問い合わせ先] 石巻専修大学 事務課 担当：高橋(郁)
TEL:0225(22)7711 FAX:0225(22)7710